



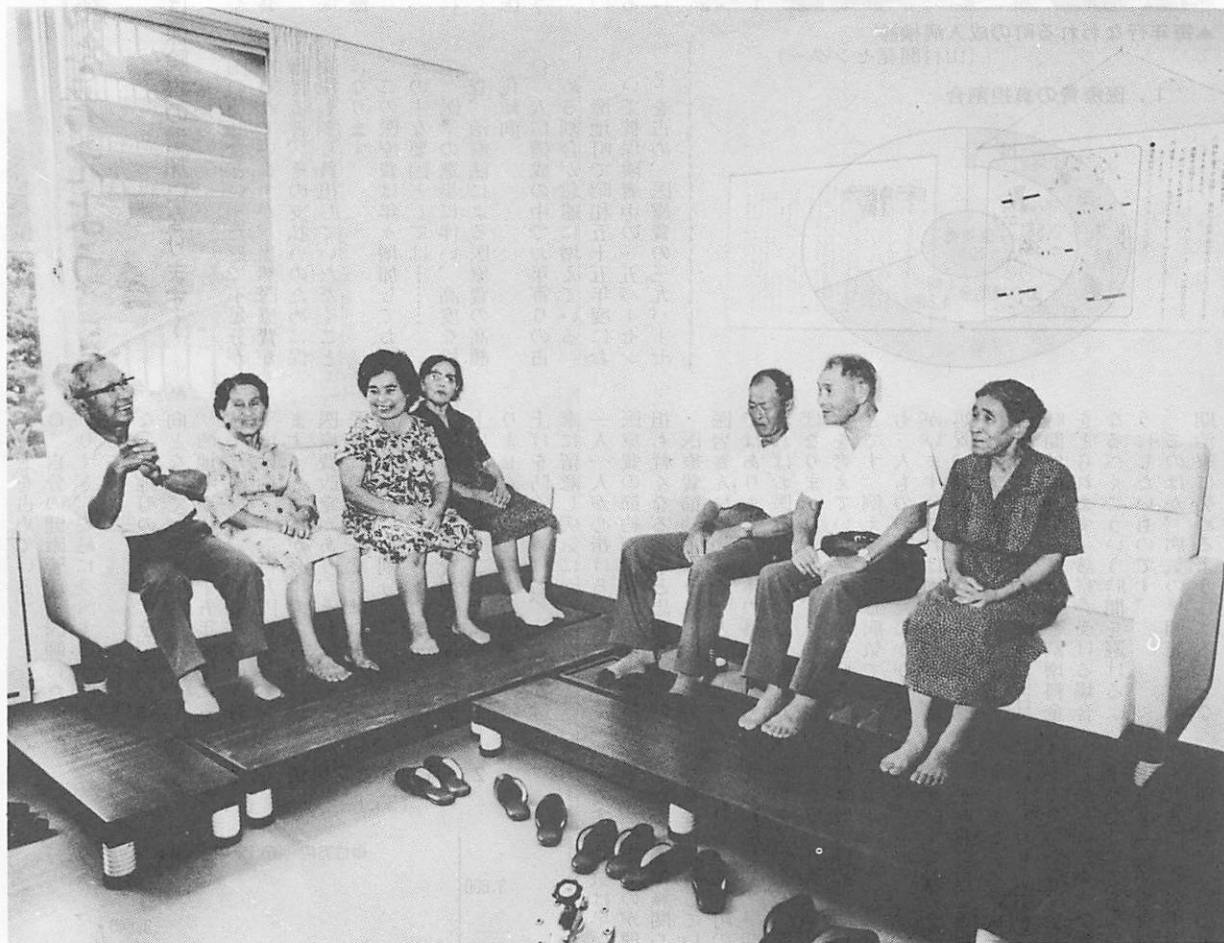
昭和56年(1981)

9/5

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷



▲老人福祉センター(長寿苑)でくつろぐお年寄り

人生に定年なし

いま、100人のうち9人が65歳以上のお年寄り——これが34年後の昭和90年には18人と2倍に増えると予測されています。34年後に65歳になる人、つまりお年寄りの仲間入りをするのは、いま働き盛りの31歳。よく言われる高齢者問題というのは、なにもお年寄りだけの問題ではなく、若い人たちのやがて直面しなければならないテーマであり、そして社会全体の課題でもあるのです。

9月15日は「敬老の日」また、この日から1週間は「老人福祉週間」です。

人生に定年なし——この機会に老人の生きがいとは、よき老後とはについて考えてみましょう。

主な内容

- ②…………医療費の節約を考えよう
- ③…………健康と生きがいを(老人福祉週間)
- ④…………夏を楽しむ(社教だより)
- ⑤…………八坂小 健康優良校県代表に(学校だより)
- ⑥…………写真だより
- ⑦…………疲れは早めにとりましょう(保健婦コーナー)
- ⑧…………国民年金法改正(国民年金だより)
- ⑨…………悩みごとはヤングテレホン
- ⑩⑪⑫…お知らせ・文芸など

医療費の節約を考えよう

医療費の増加は保険税の増加になります

普段は健康であっても、病気が、ある日突然に私たちを襲うことが多いものです。

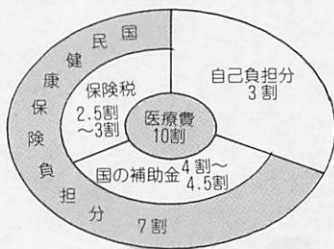
そういうとき、病院の窓口で保険証を提示すれば、かかった医療費の三割を負担するだけで安心して治療を受けることができますし、また、*高額療養費支給制度などによって受診者の医療費負担を軽くすることもできます。こうした医療費を保険税で賄っているというわけです。

しかし、保険税だけで医療費のすべてが賄われているわけではありません。グラフ(1)が示すように



▲毎年行なわれる町の成人病検診 (山村開発センター)

1. 医療費の負担割合



国の補助金といった形で不足分が補われていますが、当然医療費が増えると、その支払いのために保険税も多く負担していただくことになり。

この医療費は年々増加しておりその主な要因としては……
○ 医学の進歩に伴い、高度な検査、治療法による医療費の高額化傾向
○ 人口構成の中でお年寄りの占める割合が急速に増えている (徳地町で昭和五十五年度において被保険者中の一五パーセントを占め、医療費の三九パーセ

ントを占めている) 〇 自分の健康管理を医師にたよりすぎ、安易に受診する傾向がある

徳地町が昭和五十五年度中に支払った医療費(七割分)の一月平均は約三千二百万円になっています。ところが今年の六月一日に医療費改定があり、それによって医療費の額が一挙にはね上がり、六月診療分(七割分)は、三千五百万円を超えました。(グラフ(2))

こうした医療費増大と保険税値上げの「イタチごっこ」ではたまりません。これ以上の保険税の値上げを防ぐためにも、皆さんが健康に留意し病気がかからないよう一人一人が心掛けることによって医療費の節約ができ、国保税の負担も軽くなることと思われま

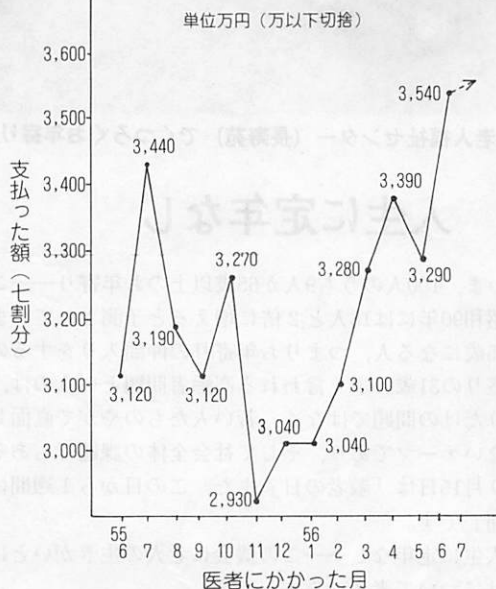
す。病気が早いうちに発見し、早く治療するのが理想的ですが、とかく健康に無関心ですと病気がひそかに進行している場合が少なくありません。町の行う健康診断などを利用して、早期発見を心掛けたいものです。

こうしたちよつとした心遣いが医療費の節約につながっていきます。

徳地町では、今年の七月中に国保被保険者の家庭が、国保で受診された際の支払い額(町の負担額と個人の負担額)をお知らせします。これは、みなさんの大切な保険で支払われている医療費がいくらかかったかを知っていただき、これを有効に使うことを考えていただくというものです。

このほか、病気の早期発見、早期治療に努めるようにすること

2. 月別療養給付費(7割分) (55.6~56.6)



医療費通知のお知らせ

徳地町では、今年の七月中に国保被保険者の家庭が、国保で受診された際の支払い額(町の負担額と個人の負担額)をお知らせします。これは、みなさんの大切な保険で支払われている医療費がいくらかかったかを知っていただき、これを有効に使うことを考えていただくというものです。

十月初めごろには、各ご家庭にお届けする予定ですが、不明の点や疑問の点がありましたら役場国保係(電話二一一一一 有線二三四二)へお問い合わせください。



▲ゲートボールを楽しむお年寄り

健康と生きがいを...

老人福祉週間9月15日～21日

よき老後とは……

「まず健康で、暮らしに困らなくて、グチを言わなくてすむ生きがいのある生活を送れること」と、だれもが口をそろえます。

衣・食・住だけでなく、医・職それにプラス生きがいが保証された暮らしこそ、よき老後ということになります。経済面での安定と丈夫な体そして生きがい——お年寄りが自立するためには、この三つが不可欠といえるでしょう。

総理府統計局の「老年人口の現況」(昭和五十五年)によりまして、六十五歳以上のお年寄りが、「職に就きたい」と思う理由としてあげているのは、次のようなものです。

生活をより豊かにしたい 29%
生活費を得たい 17%
余暇ができた 14%
知識や技能を生かしたい 8%

こうした回答からもわかるように、職を求めることによって日々の生活を充実させ、これまでに身につけた知識や技術を社会に役立てたいという積極的な意欲がうかがえます。

熟年——「老いる」のではなく「熟す」。この言葉が、お年寄りの心境を端的に物語っていると言えないでしょうか。

「思いやり」が

生きがいを奪うことも……

—ある家庭での話です。

「畑仕事を続けたい。ツルがもう一メートルにも伸びた。いま手入れをしないと、いいカボチャができない」

おじいさんは、畑仕事で唯一の楽しみでした。四季折々の野菜づくりにいそしむことに日々の喜びを感じていました。娘夫婦と三人の孫にいつも新鮮な野菜を食べさせたい——これがおじいさんのなにより生きがいであったのです。

ところが、ある日、娘さんから「少しは体のことも考えてください」と、野菜づくりを禁じられてしまいました。

娘さんしてみれば、おじいさんが、畑仕事には直接ひびかないものの軽い腰痛を訴え、それに下痢ぎみだったことから、しばらく

のんびりしてもらおうと考えてのことでした。

この日以後、おじいさんは部屋に引きこもりがちになり、その上悪いことに生来の持病まで再発してしまつたそうです。

——これは極端な例かもしれませんが、この話しには、わたしたちが高齢者問題を考える上での貴重な教訓が含まれています。

「お年寄りに対する思いやり」が逆に「生きがいを奪う」結果を招く場合が、往々にしてあるということです。

お年寄りの生きがいを考えると、き、わたしたちが心したいのは、「積極的に生きようとする意欲を奪ってはならない」——これが基本です。

長寿おめでとう

■最高齢者

女 西本ミチヨさん(百歳)

男 佐藤竹造さん(九十五歳)

■米寿者(八十八歳)

坂本スエ子さん 刀迫 三戸 フミさん 高栗 伊藤 ハナさん 上野谷 木村 良弼さん 中村中 田中 コトさん 桃木 上池 松衛さん 上八坂下 牛見 作一さん 野々井

■金婚式(結婚五十周年)ご夫婦

藤本 宗一さん 深谷 マツ子さん

河野 馬一さん 深谷 ツネ子さん

吉松 一男さん 沖ノ原東 キクノさん

有井 義治さん 羽高 住子さん

磯村 庄作さん 柚木 ナミコさん

斉藤 末乙さん 川上 フジさん

木村 唯夫さん 中村 トモさん

伊藤 哲義さん 滑 哲義さん

雪野 慶輔さん 中市 幸子さん

津田 頼登さん 中市 アキさん

牛見 泰男さん 上池 綾子さん

重田 新一さん 上藤木 チエコさん

藤本健之進さん 蔵場 ツルさん

■六十五歳以上のお年寄り

柚野地区 二〇四人
八坂地区 五五三人
出雲地区 七六二人
島地区 五〇一人
串地区 一九五人
計二、二一五人





▲串子ども会のキャンプ (西ヶ浴)

社教だより

夏を楽しむ

子ども会盛會

■名地区で子ども会キャンプ

夏休み期間中に子ども会キャンプが各地区で開催されました。七月二十八日・二十九日には、八坂子ども会が長者ヶ原で、八月一日・二日には、串子ども会が西ヶ浴で……。また、島地・出雲・柚野の子ども会もキャンプを楽しみました。

活動内容にはテント設営・飯ごう炊飯・キャンプファイヤー・レクリエーションなど、子どもたちの中には初めて飯ごうでご飯を炊くものもあり、かなり苦労していたようですが、夜はテント内で仲間との語り合いが遅くまで続いていた。

特に、本年は中学生会員が多く参加し「子どもたちの手による子ども会」の運営への努力がうかがえました。

また、高校生のジュニア・リーグズ・クラブの活躍により、一層すばらしいキャンプになりました。

小学生ソフトボールチームが少人数のためチーム編成ができず参加できなかったのが残念でした。



◎参加チーム数及び結果

- 小学生ソフトボール
 - 参加チーム 七チーム
 - 優勝 島地Bチーム
 - 準優勝 島地Aチーム
- 中学生ソフトボール
 - 参加チーム 五チーム
 - 優勝 八坂チーム
 - 準優勝 島地チーム
- 中学生バレーボール
 - 参加チーム 五チーム
 - 優勝 出雲チーム
 - 準優勝 串チーム
- 育成会員バレーボール
 - 参加チーム 五チーム
 - 優勝 島地チーム
 - 準優勝 八坂チーム

■元氣いっぱい球技大会

徳地町子ども会育成連絡協議会主催の「青少年のつどい徳地町球技大会(バレーボール・ソフトボール)」が、八月十六日、中央小学校、堀中学校のグラウンドと体育館で開催されました。

グラウンドでは、小・中学生のソフトボールが行われ、炎天にも負けず保護者の声援にこたえて元氣いっぱいプレーをしました。

体育館では、中学生、育成者のバレーボールが行われ汗びっしょりになって熱戦を繰り広げました。運動に熱中している子どもたちの姿は元氣いっぱいでした。ただ串地区の楽しいものでした。

■町内球技大会の結果

- ソフトボール(七月五日)
 - 参加チーム 二十二チーム
 - 優勝 樋の口ヤングーズ
 - 準優勝 船東クラブ
- 軟式野球(八月二日決勝)
 - 参加チーム 十チーム
 - 優勝 柚野ファイターズ
 - 準優勝 佐波クラブ



▲ ふるさとの祭り

～青田御神幸～

今年も7月25日(土)夜7時より花尾八幡宮の青田御神幸(虫送り行事)が行われ豊作祈願、無病息災が祈念されました。当夜は108燈神事が行われ沿道約2kmにわたり、1000本余りの雪洞(ぼんぼり)にっせいに燈がともされて、やみ夜に浮かび上がり、夏の夜を美しく色どりしました。

また、境内では、島地青年団によるカラオケ大会、金魚すくいなどの夜店も出て、近郷より浴衣がけの老若男女でにぎわい、夏の夜の風物詩となっております。

ワンポイント。交通安全

秋の交通安全健民運動始まる――

9月21日～30日

運動の重点

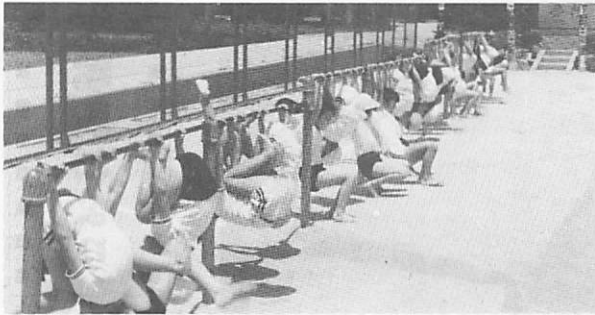
- 歩行者、特に子供と老人の交通安全
- 自転車の安全利用の促進
- 無謀運転の防止
- 暴走族の追放



2学期も始まり、子供たちは元気に通学しています。でも、夏休みで解放された気持ちかぬけきれていないようです。ちょっとした不注意が事故につながります。家族みんなで、交通事故防止について話し合ひましょう。

学校だより

八坂小学校が
健康優良校県代表に



▲元氣いっぱい体力づくり (八坂小学校)

山口県教育委員会、朝日新聞社主催、県保健安全連合会後援による第三十一回全日本健康優良校山口県代表校(小規模校の部)に、八坂小学校が選ばれました。八坂小学校は、県代表として中央推せんを受け全国一の健康優良校へ夢を託すことになりました。

このことは、当町教育の充実、質の高さが正しく評価されたことであり、まことに光栄なことといえます。さて、八坂小学校の健康教育へ

の取り組みについては、すでに広報とくぢ(第二九八号、昭和五十五年八月号)学校だよりで紹介しましたが、本年は昨年度の成果をふまえ、全校をあげて児童の健康づくりを目指して努力を重ねております。

この県審査の対象校は小学校三百八十七校、中学校百九十四校、高校七十一校あり、各市町村教育委員会、各教育事務所、県教育委員会の三段階の書類審査と実地調査を経て選ばれたものです。

選考基準としては、健康診断の成績、スポーツテストの成績、保健、安全管理および指導の状況、学校給食の指導、地域への啓もう活動などあらゆる方面から基準が設けられるというきびしいものです。

県段階の表彰式は九月二十二日に県教育庁で、県代表としての中央(全国)表彰は十一月三日、朝日新聞社東京本社で行われる予定になっております。なお、当町では八坂小学校のほかに、準健康優良学校として堀中学校が選ばれました。



ライオンカップ第二回
全日本バレーボール
小学生大会に参加して

徳地中央スポーツ少年団
団長 松村法光 (寄稿)
監督 高橋輝夫

町民の皆様の温かいご声援とご援助のお陰で、私たち選手団は、栄えある第一回の記念大会に参加することができました。

七月十二日の県決勝大会で優勝し、夢にまで見た全国大会への出場が決まったからの一か月は、あつという間にすぎました。しかしこの期間の多くの方々の善意は一生忘れることができません。

炎天に鍛える

中学校球技・剣道大会

去る七月三十日、八坂中学校、堀中学校を会場として、町内中学校球技・剣道大会(野球、卓球、剣道)が開催されました。

暑い日ざしのもと、各校とも日ごろの練習成果を発揮した好試合が展開されました。成績結果は次のとおりです。

- ▽野球 島地 △二位 柚野
- ▽三位 八坂 堀
- ▽バレーボール 堀 △二位 八坂
- ▽優勝 堀 △二位 八坂

選手たちにとっても、その善意が、練習の励みになり、県代表としての自覚と責任を促す上でどれだけ役立ったことでしょう。初めて参加した全国大会。この間に得たものは数多くありますが、こころは、特に印象に残ったことを二、三思い出すままに記してみました。

一、この大会が非常に教育的配慮のもとに運営されたこと
二、選手が全国に友だちを作ったこと
三、選手が大会のふんい気にもまれず、堂々と戦ったこと
試合結果は、多くの方がご存知と思いますが、三チームによる予選リーグで一勝一敗の成績で二位

となり、決勝トーナメント進出はなりませんでしたが、でも、全国大会での一勝は、選手の手心に生涯焼き付いて離れない一勝だと信じています。

地元徳地の方々、県大会・全国大会関係者、そして徳地出身の方々が京在住者、これらの多くの方々のお陰で選手たちはすばらしい経験ができました。これらの方々への感謝の気持ちと、たくましい徳地の子どもとしての自覚をいつまでも持ち続けて成長してほしいと願っています。

町民の皆様、本当にありがとうございました。紙面をかりて厚くお礼を申し上げ、報告にかえさせていただきます。

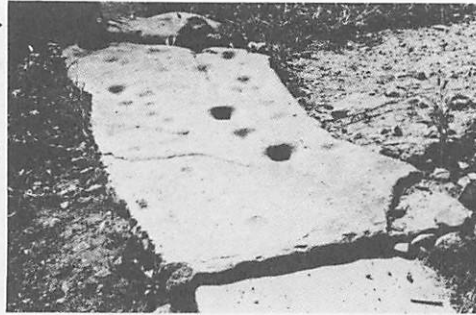
- ▽三位 島地 串
- ▽卓球 堀 △二位 島地
- ▽三位 堀
- ▽団体女子 堀 △二位 島地
- ▽優勝 柚野 △二位 島地
- ▽三位 八坂
- ▽個人男子 堀 △二位 島地
- ▽優勝 田村博行(串) △二位 松原正典(島地) △三位 藤本昌宏(串) 井上常彦(島地)
- ▽個人女子 堀 △二位 島地
- ▽優勝 配川美智恵(柚野) △二位 丸山弥生(島地) △三位 井上文江(島地) 原史恵(柚野)
- ▽剣道 堀 △二位 八坂
- ▽優勝 堀 △二位 八坂
- ▽団体女子 堀 △二位 八坂

なお、バレー、卓球、剣道の団体一位、卓球、剣道個人二位、二位は九月二十七日、二十八日山口市で行われる県中学校秋季体育大会に出場します。野球は、去る八月五日防府スポーツセンター野球場で県体出場権をかけ、島地中学校と国府中学校が対戦しましたが惜敗しました。次回に期待したいものです。

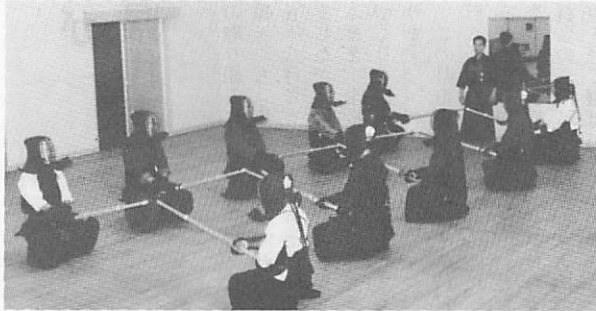
徳地町でも

盃状穴石板が見つかる

8月19日、山口市八坂神社境内で見つかりテレビや新聞で報道された、盃状穴(はいじょうけつ)が徳地町にもあることが判りました。これは、堀大字関の用水路の橋として使われていたもので、約タテ1.5mヨコ50cmの花こう岩に掘ってあるものです。盃状穴は、一説によると、死者の復活を願う古代信仰の表れともいわれています。



写真だより



剣道をはじめませんか

佐波郡剣道連盟

佐波郡剣道連盟では、今、剣道を志す人を募集しています。

現在は、町内外からあらゆる職業の人たち10人が集って毎週金曜日、徳地町クラブハウスで午後7時から10時まで、熱心にけい古に励んでいます。

同剣道部員は、昭和53年の山口県体育大会で優勝、昭和55年準優勝とすばらしい実績をあげており、部員も30歳代までの若さあふれる人たちばかりです。一度けい古風景をごらんになってはいかがでしょうか。

※入部申し込み先 徳地町大字堀1744 徳地町役場内
佐波郡剣道連盟事務局 宮田昭郎さんへ

串地区で第2回教育講演会を開催

串地区社会教育関係団体連絡協議会主催で、8月11日午前10時から、昨年に引き続いて教育講演会が串小学校講堂で開催されました。当日は、地元の人たち約90人が参加し講師に、山口大学教育学部教授、医学博士 佐藤史先生を招いて「家族ぐるみの健康づくり」と題して講演があり、先生は講演の中で、家族同士で健康を觀察し、家族で考え、健康を維持していくなど、集った人たちに簡単な運動(動作)をさせて、リラックスさせ、健康(体と心とのバランス)の大切さを話しておられました。



徳地町消防団

八坂分団第1支部に消防車を交付

8月12日、山村開発センター前において、徳地町消防団八坂分団第1支部に最新型の消防ポンプ自動車(消防ポンプ自動車)が交付されました。



ふるさと農園で収穫

徳地町大字船路のふるさと農園で、8月25日、八坂老人クラブ白寿会と八坂子ども会のみなさんで、とうもろこしの収穫をしました。収穫されたとうもろこしは、市場へ約7,800本を出荷し、あとは、白寿会と子ども会のみなさんに配られ、特に子どもたちは大喜びでした。

保健婦コーナー

疲れは早めにとりましょう

まだまだ残暑がきびしい毎日ですが、お体の調子はいかがでしょうか。

この時期は、暑い夏の疲れがどつと出てくるころではないでしょうか。早く疲れをふつとばし、快適な秋を迎えましょう。そこで今月は、毎日の疲れが蓄積して、慢性疲労にならないよう、普段の心掛けをお話ししましょう。

①よく眠る

睡眠は疲労回復の一番のきめ手です。十二時前の一時間の睡眠はその後の二時間に相当すると言われます。十一時までには寝るようにした方がいいです。秋の夜長も、夜ふかしが過ぎないように

②ぬるめのお湯につかる

水の浮力で筋肉の負担を軽くし、こりをとったり、神経の異常緊張を和らげ、ストレス解消に役立ちます。

③バランスよい食事

毎日三度の食事は、良質のたん白質(魚・肉・卵・大豆製品)を中心に献立を考え、それに野菜、牛乳、油脂を上手に組み合わせるとりましょう。

④気分転換をはかる

休養をとることは大切ですが、それがいつもゴロ寝では、いつまでも気分がすっきりしません。現



山口県Rh(-)友の会ご案内

私たちの血液型の分類方法には、いままでよく知られているABO式のほかにRh式、MN式などたくさんの方があります。そのなかで特にABO式とRh式が輸血や妊娠の場合に重要な意味をもっています。ことにRh式は、十と一があり、Rh(-)の人は、輸血による副作用や不適合妊娠と密接な関係があり、日本人の場合およそ200人に1人ぐらゐの割合になっています。

Rh(-)血液型の人は、自分が輸血を受けるときやRh不適合妊娠によって生まれ重症の黄疸にかかった自分の子供のためにも、Rh(-)型の血液が必要になります。

山口県Rh(-)友の会は、会員が輸血のためRh(-)型血液を必要とするとき、会員が相互に血液を提供しあい助けあうことを目的として発足したものです。

◎入会の方法 山口県内のRh(-)血液型の人ならだれでも入会できます。

◎申込用紙 山口県赤十字血液センターにあります

◎問い合わせ 山口県Rh(-)友の会の事務局
山口市大字野田字野田172 山口県赤十字血液センター内(Ⅷ山口22-6866)
山口県衛生部薬務課 山口市滝町1-1 山口県庁内(Ⅷ山口22-3111)



代の疲労は、肉体より心の疲労が主役になってきているとも言われ、ある調査では、日本人の六〇パーセントがイライラしているという結果がでています。時には、日ごろの生活から離れてスポーツやレジャーを楽しむことも大切です。

「天高く馬肥える秋」「スポーツの秋」などと言われるように、食欲が出て運動をするにも、最適なこの季節、いい汗かいて体力をつくりましょう。

そして疲労は、次の日まで持ち越さないように!!

三種混合予防接種(第2期対象者)

- 対象者 第1期完了後12か月から18か月の者
(ただし、5歳6か月までは受けられます)
- 注意事項・予防接種個人票の間診票を良く読み、切り離さず母子手帳、印鑑をご持参ください。
- ・当日は体温を測ってきてください。
 - ・間診票の間に対して「ある」に「○」のつく場合はかかりつけの医師か衛生係へご相談ください。

日 程

月日	会 場	時 間
9月17日 (木)	袖 野 支 所	9:30~9:45
	山村開発センター	10:30~11:00
	島 地 支 所	11:15~11:45
	串 支 所	13:30~13:45
	八 坂 支 所	14:15~14:45

献血にご協力を

山口県赤十字血液センターの採血車がまいります。みなさんお忙しいときはと思いますが、献血にご協力くださるようお願いいたします。

◎と き 9月30日(水) 9時~12時まで
◎と ころ 徳地町役場前

国民年金だより

国民年金法改正

年金額の物価スライドと
福祉年金の引き上げ

五月二十五日、国民年金法等の一部を改正する法律が公布されました。今回の改正は、福祉年金の額の改善と、物価スライドの実施時期を繰り上げて拠出制年金額を引き上げ、制度の充実を図ることが目的とされています。

物価スライドによる

年金額の引き上げ

消費者物価の上昇などの経済変動から、年金を守るための物価スライドが、本年七月分から七・八

福祉年金

年金額の引き上げ

各福祉年金の額が、八月分から別表のように引き上げられます。

()内は月額

拠出年金	現行年金額(円)	新年金額(円)	
老齢年金	5年年金	271,200 (22,600)	292,400 (24,366)
	10年年金	318,600 (26,550)	343,500 (28,625)
	25年納付	504,000 (42,000)	543,300 (45,275)
障害年金	1 級	627,000 (52,250)	675,900 (56,325)
	2 級	501,600 (41,800)	540,700 (45,058)
母子年金 準母子年金 (子等が1人の場合)	母子・準母 子加算があ るもの	681,600 (56,800)	720,700 (60,058)
	母子・準母 子加算がな いもの	501,600 (41,800)	540,700 (45,058)
遺児年金 (子等が1人の場合)	501,600 (41,800)	540,700 (45,058)	

()内は月額

福祉年金	現行年金額(円)	新年金額(円)	
老齢福祉年金	270,000 (22,500)	288,000 (24,000)	
障害福祉年金	1 級	405,600 (33,800)	432,000 (36,000)
	2 級	270,000 (22,500)	288,000 (24,000)
母子・準母子福祉年金 (子等が1人の場合)	351,600 (29,300)	374,400 (31,200)	

障害者に職場を

九月一日から三十日まで、「心身障害者雇用促進月間」が、労働省、各都道府県主催で全国的に行われます。

特に、本年は「完全参加と平等」をテーマとする国際障害者年を迎え、さらに防府市は障害福祉都市の指定を受け、その目標の一つである「心身障害者の雇用促進」のための国民運動や市民運動も強力に展開されることになっています。雇用の場の拡大に当っては、国及び関係機関が、適切で積極的な

施策の推進を図ることは当然のことですが、心身障害者自身の職業的自立への自覚と不断の努力が大切であり、さらには国民全般の、特に事業主のかたがたのご理解とご協力が不可欠の前提となります。心身障害者対策はその国の文化・福祉のパロメーターと言われておりますが、関係者が一体となった施策の推進が強く望まれるところであります。

県においてもこの月間にあわせ広く理解を深めるためキャラバン隊を編成して九月二十八日県下全域にわたりキャンペーンを実施することになっておりますので町民の方々におかれましてはご声援をお願いします。

なお、防府公共職業安定所でもこの月間を中心に特別相談を行なっており、求職の申込、就職相談、求人、雇用管理相談など、お気軽にご利用をくださるようお待ちしております。

◎問い合わせ先
防府公共職業安定所(電話二二一三八五)



雇用相談室の状況

求人求職状況

(56年7月分)

職種別	男		女	
	求人	求職	求人	求職
事務	4	11	29	(3)42
技能者	52	23	17	(2)13
運転手	29	(3)30	60	15
営業	75	(2)16	54	37
単純労働	97	(6)49	22	(1)19
その他	74	39		
計	331	(11)168	182	(6)126

(注) ()内は徳地町内分で内数である。

徳山職業安定所よりの求人等もあります。希望者は町役場経済課 商工観光係へ(有2351)

悩みごとはヤングテレホン

揺れる心にあたたかい愛を

二期期がはじまりました。「遊びぐせ」「両親にしかられて」「学校(勉強)がきらいになって」「などの理由によるものが多く、わずかな刺激や変化が少年の心に動揺を与え家出や非行に走らせています。

警察では九月中を
○少年の家出防止と家出少年の早期発見保護
○少年の健全育成と福祉を害する犯罪の取締り

を全国的にすすめております。

家出や非行を防ぐには
○常に安定した心境で少年に接する

○厳しい中にも愛情あるしつけをする

○子供たちと十分話し合える家庭づくりをする

○子供たちの悩みを早く解決することが大切です。

※家出や非行があったときは、深

みにはまらないうちに警察にご相談ください。



悩みごとは

ヤングテレホンやまぐち

(〇八三九―二五―五一五〇)

ヤングテレホン防府

(〇八三五―二四―三三三二)

更生保護婦人会募金のお礼

佐波地区更生保護婦人会
会長 山本清子(寄稿)

昭和56年度社会を明るくする運動の月間に、私ども更生保護婦人会が募金をお願い致しましたところ、多数の皆様方より絶大なるご協力を賜りましてまことにありがとうございました。会員が少ないため、各種関係団体の方々にもお力添えいただき、いろいろお世話様になりました。厚くお礼申し上げます。

お陰様にて皆様より集まりました浄財は、更生保護事業の運営に不自由しておられます徳地町保護司会を優先に、県の保護会や各関係施設への援助活動に加え、今年より徳地町青少年補導連盟をはじめ青少年健全育成などにも、小額ながらご援助致すことになりました。

私どもの活動主旨に基づきまして、お役に立てていただきたいと思っております。ここに紙上を借りまして募金状況のご報告を申し上げます。

◎募金使途内訳

募金総額	571,420円
募金所要経費	62,500円
対象者並びに家族援護予備金	80,000円
徳地町保護司会	180,000円
県下更生保護施設	100,000円
徳地町青少年補導連盟及び	
青少年健全育成活動	80,000円
会活動補助費	68,920円

母と子の会話

仕事を持った母親

休日は子供との心の触れ合いを

子供が他人に迷惑をかけたたり、非行に走ったりすると「親の顔が見たい」「親が悪い」などと言う人がいます。まして母親が勤めに

出ているものなら、母親への風当たりはなおさら強まります。家事以外に仕事を持つ母親が増え、母親との「接触」の機会が少

ない子供が多くなっています。幼稚園や学校から戻っても、母親に迎えられない子供たちなどがそうです。

こういう子供たちは交通事故に

あつたり、非行に走るケースが多い

「一」という人もいます。一般的に

自分でする、留守番もきちん

てやりましょう。

しかし、子供と顔を合わせる時間

が少ないからといって、根掘り

葉掘り子供を質問責めにしたり、

また、毎日寂しい思いをさせて

るのだから、おもちゃや金銭を

むやみに与え過ぎるのも考えも

です。



母親が仕事を持っているという

点では、共働きの家庭や父親の

いない家庭に限らず、農業や商業

を営む家庭などの場合も同様で、

特別なことではないといえるので

です。ですから、ことさら改まって

「対話の時間」などと神経質に

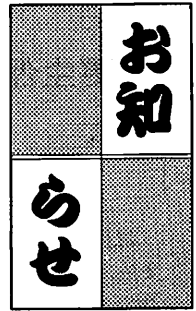
なるよりも、一緒にテレビを見る

とか、朝食だけは家庭をろつと

る、顔が合わせられないときは

ノートで連絡を取り合うなど自然

な



徳地町文化祭の

作品募集

とき
十月二十三日から二十五日
ところ
山村開発センター
応募作品

絵画・書道・工芸・写真・盆栽
徳地町内に在住するか町内に勤務しているもの(ただし、幼稚園・保育園(所)児・小・中学校児童生徒を除く)
出品規定
絵画―洋画・日本画・版画(額縁又は額仕立)
書道―びょうぶ・わく張・額
工芸―調塑作品・手芸品・竹細工・焼物等(会場に展示可能なもの)
写真―モノクロ・カラー(台紙又は額仕立・キャビネ判以上)
盆栽―鉢仕立(会場に展示の可能なもの)

応募上の注意
・作品は自己の創作した新作品であること
・出品作品には所定の出品票を裏面右上にはりつけること
作品の搬入
十月十九日から二十一日午前九時から午後四時までに、山村開発センター内社会教育課へ
主催
徳地町・徳地町教育委員会
後援
徳地町文化協会
問い合わせ(事務局)
徳地町教育委員会社会教育課(電話二一〇四九 有線二二八)

なお、作品搬出期限(十月二十六日)後の作品保管又は作品展示
一日までに生まれた方で、性別職業、学歴および国籍は問いません。
課題 マイマ・学園(職場)から訴えるマわたしの挑戦マひとつの出合いマ同世代への提言マ国際社会と青年
募集締め切り 十月二十三日(当日消印有効)
大会スケジュール
山口県大会 十一月二十二日
NHK山口放送局
応募方法 出場希望の方は、課題のうちから一つを選び、五分以内で発表を終えるように意見をまとめた原稿(四百字詰め原稿用紙四枚程度)をNHK山口放送局又はNHK下関放送局「青年の主張」係へお送りください。なお原稿は未発表のものに限り

ご参加ください 第二回徳地町健康づくり推進大会

開催日時
九月二十五日(金)午後一時
開催場所
山村開発センター大集會室
行事
◎作文発表 健康に関連したもので小・中学生対象
◎体験発表 健康づくりに関連した一般の方の体験発表
中の不慮の災害による汚染・亡失等については責任を負いません。



健康増進普及月間

◎講 演 山口赤十字病院 院長 吉富正一氏
を招いて「百歳への道」と題しての講演
なお、当日は参加される方々のために貸切バスを用意する予定です。時間、停車場等は、有線等でお知らせします。
みなさんお誘い合わせのうえ、多数ご参加くださるようご案内いたします。

山口県 行政書士試験

試験の日時 昭和五十六年十月十八日、午前八時二十分より受付
試験の場所 山口市大手町九番六号、山口県社会福祉会館
受験願書の請求 山口県総務部地方課(山口市滝町一一一)、郵便で請求の場合は、封筒の表に「行政書士試験受験願書請求」と朱書きし、七十円切手をはったあて先明記の返信用封筒を必ず同封してください。
受験願書受付期間 昭和五十六年九月二十五日まで(消印有効)

第28回

NHK青年の主張

全国コンクール山口県大会
主催 NHK山口放送局
参加資格 出場しようとする都道府県に居住し、昭和三十一年一月十六日から昭和四十一年四月

産業廃棄物の 取引きをあつせん

県は産業廃棄物の減量化を目的として、昨年度産業廃棄物交換制度を発足させ利用できる産業廃棄物の取引きをあつせんしています。
あつせんの窓口は保健所です。詳しいことは最寄りの保健所にお尋ねください。

昨年度の実績

(取引選 約12,500t)

廃棄物の種類	取引件数	利用用途
汚でい(無機)	3	窯業原料
〃(廃活性炭)	1	燃料
廃プラスチック	42	再生製品原料
木くず	8	燃料、粉砕後敷ワラ代り
廃アルカリ	2	中和剤
計	56	—

休日在宅医(防府地区)

■診療時間

午前9時～午後5時まで

外科

- 9月13日 船津外科 ☎22-1308
戎町2丁目8の12
- 9月15日 木村脳外科 ☎21-5533
新田780の3
- 9月20日 松本外科病院 ☎22-1409
天神2丁目1の44
- 9月23日 村田博愛病院 ☎22-2310
三田尻1丁目1の24
- 9月27日 木村整形外科 ☎38-1181
牟礼4010

内科・小児科

日曜日、祝日とも防府市休日診療所
(寿町 防府市役所旧南庁舎内)

☎23-2120

月間行事予定

9月14日 母子相談 13:00~15:00 八坂支所	9月25日 心配ごと相談(八坂地区) 10:00~15:00 八坂支所
9月15日 各地区敬老会	9月28日 母子相談 13:00~15:00 山村開発センター
9月16日 心配ごと相談(町全域対象) 10:00~15:00 旧中央公民館	9月30日 献血 9:00~12:00 役場前
9月16日 母子相談 13:00~15:00 串支所	9月30日 不用犬引取り日 8:40までに 本庁又は各支所へ(飼犬不用届 提出)
9月17日 三種混合予防接種2期 9:30~14:45 各支所	10月1日 赤い羽根共同募金運動
9月21日 母子相談 13:00~15:00 島地支所	10月5日 心配ごと相談(串地区) 10:00~15:00 串支所
9月21日~30日まで 秋の交通安全健民運動	10月5日 盆裁会 島地公民館 9:00~15:00
9月21日 盆裁会 柚木老人憩の家 9:00~15:00	10月10日 盆裁会 旧堀保育園舎 9:00~15:00
9月25日 盆裁会 八坂公民館 9:00~15:00	

- ▽三万円 香典返しの一部として
- 野々井 桑原宏さんより
- (故) 奥様 琴美さん
- 中央上 辻村雪夫さんより
- (故) 奥様 静子さん
- ▽二万円 夏焼上 吉松保雄さんより
- (故) ご母堂 イシさん
- 二の宮 石田直一さんより
- (故) 奥様 ツルさん
- ▽一万円

善意

銀行

軽油は県内の販売店で買いましょう

県内の販売店で軽油を購入されることにより、山口県の税収もふえ、県内の道路整備も一段と促進されます。

山口県の昭和55年度の軽油引取税は約71億円となっています。

- ▽五万円 祖父 中川幸子さんより
- (故) ご母堂 千鶴子さん
- 上市 井上一雄さんより
- (故) ご尊父 茂一さん
- 社会福祉事業のために
- ▽三万円 德行 若竹会ご一同より
- (盆踊り寄附金の一部を)
- ▽三千四百四十七円 堀地蔵尊講ご一同より

町の人口

(7月末日現在)

世帯数	3,344世帯	前月対比	3,348世帯
人口	11,539人		+18人
男	5,595人		+11人
女	5,944人		+7人
自然増減	+5人	(出生12人)	死亡7人)
社会増減	+13人	(転入30人)	転出17人)

資料…住民基本台帳調べ

文芸

三五五号より

大中 祥生 選
森氏 亜黄

抽斗に指環しまいて田草とる
有吉 房子

鎌触れて山百合の香を強めけり
大林 英子

梅雨上る畦をまぶしく乳母車
土井 青城子 選
有吉 房子

鎌触れて山百合の香を強めけり
栗屋 藤水

雲海や等高線図出してみる
斎藤 静枝

老犬の青葉にとけて戻るなし

さなみ短歌会

八月号より

三木 秋水 選
粟屋 且己

吾の麻痺を不治と聞きしか病廊を
嫁は無言で車椅子押す

胃の検査すみて結果を聞くまでの
刻の経たざり小暗き廊下に

縁側で散髪の夫素直にて増一にし
白髪は白くこぼるる

田中 玉恵 選
田中 滝夫

晴天に水位ぐんぐん高まりぬ黄河
の奥地は豪雨頻りと

子の如く乳より育てし牛なりき屠
場に送る日背を流しやる

胃の検査すみて結果を聞くまでの
刻の経たざり小暗き廊下に